



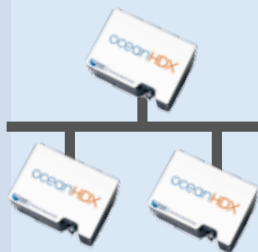
# 高分解能・バッファリング分光器 OCEAN HDX



Ocean HDXは、オーシャンインサイト(旧オーシャンオプティクス)社のOcean FXで採用されたバッファリング機能およびマルチインタフェースを備えたプラットフォームをベースに、裏面入射型ディテクタを搭載したファイバマルチチャンネル分光器です。

UV高感度、高分解能、またバッファリングが可能な本分光器は、インタフェースの選択も可能で、ユーザの使用環境や装置内設置においてセキュリティと信頼性が向上します。

## 検査装置やインライン等への組み込みに最適



ネットワーク上で  
複数の分光分析を行いたい!

### ギガビットイーサネット

- ・ネットワーク上で複数台の分光器を高速で通信させることが可能
- ・長さ制限のあるUSB接続と異なり遠隔での分光器制御を実現



経時的に変化するスペクトルを  
逃さず取得したい!

### バッファリング機能

分光器内部のバッファに分光データをあらかじめ溜め込んで処理することにより、PCの処理速度に依存せず安定したサンプリングが可能



Wi-Fi 対応

↓  
ワイヤレスで  
より簡単に分光器の  
制御が可能

## 特長

- ・UV高感度・高分解能・取り扱い簡便
- ・バッファリング: 50,000スペクトル
- ・コンパクト (89×63×52 mm: L×W×H)
- ・裏面入射型CCD採用でUV域高感度
- ・ユーザ交換可能なスリット
- ・高い熱安定性 (+/-1 pixel [0~40°C])
- ・LEDインジケータ付
- ・簡易接続(ハードウェア): USB/バスパワー
- ・各種光源、ファイバ、プローブ、ホルダなど豊富なオプションアクセサリ
- ・OEM供給に最適なハードウェア&ソフトウェア環境
- ・マルチインタフェース: USB、ギガビットイーサネット、Wi-Fi

## 仕様

寸法	
サイズ	89×63×52mm
ディテクタ	
受光素子	裏面入射型FFT-CCDエリアイメージセンサ(Hamamatsu S10420)
有効素子数	2048 × 64 pixel (14 μm角)
ディテクタレンジ	200~1100 nm
光学ベンチ	
デザイン	ツェルニー・ターナー型
入射スリット	10 / 25 / 50 / 100 / 200 μm(交換可能)
光コネクタ	SMA 905(FC選択可)
分光器部	
波長範囲	200~800 nm(OCEAN-HDX-UV-VIS)、 350~925 nm(OCEAN-HDX-VIS-NIR) 200-1100nm(OCEAN-HDX-XR)
波長分解能(参考値)	0.61~0.9 nm(10 μmスリット装着時)
S/N比	400:1
A/D分解能	16 bit
熱安定性	+/-1 pixel (0~40°C)
積算時間	6ms~10 sec.
バッファリング	50,000スペクトル
電子回路/インタフェース	
PCインタフェース	USB 2.0、ギガビットイーサネット、Wi-Fi、RS-232、SPI
動作ソフトウェア	OPwave+(Windows対応)

## OPwave+ 完全日本語版分光用多機能ソフトウェア

- ・ 簡単日本語表示
- ・ データ保存 (text形式)、呼び出し、プリントアウト
- ・ スペクトル経時変化の測定、データ保存
  - \* 指定波長測定、指定波長域測定、指定時間間隔測定
- ・ 保存波形データの重ね書き機能
- ・ 露光時間、平均化、ボックスカーの設定
- ・ 一時停止、手動1スキャンデータ取得可能
- ・ 外部信号を分光器に入力した際のデータ取り込み機能
- ・ 無償アップデート対応
- ・ お客様ご要望の機能を追加、カスタマイズ可能 (オプション)

